

2025

会 告

No.5

◇通知・案内事項

○2025年度化学工学会資格制度案内 4号5ページ

◇本部・支部大会行事の開催予定

	(2025)	(2026)
◇年会		
◇秋季大会	9/16～18	
◇支部大会		
◇学生発表会		

◇本部・各支部・部会行事（「ゴシック」は新規掲載分および修正分）

行事プログラムの掲載は1回限りです。既載行事はカレンダー会告ページ（または各支部ホームページ）をご参照下さい。

開催年月日	行 事	申込締切	会 告 ページ
2025年5月 May			
15～16	「プロセス設計」講座 プロセス基本制御とPFD作成 編(5/15-16) (東京都)	5月7日(水)	4号9
19～6/3	「プロセス設計」講座 塔・槽、熱交換器の設計 編(5/19, 20, 6/2, 3) (オンライン)	5月12日(月)	4号8
20	セミナー「サーキュラーエコノミー実現に向けたレアメタルリサイクルの現場見学会および講演会」(大阪府、兵庫県)	5月9日(金)	4号17
22～23	「レイアウトとプロットプランの考え方」講座(5/22-23) (東京都)	5月14日(水)	4号9
29～30	化学プロセスの安全性評価手法入門(5/29-30) (東京都／オンライン)	5月21日(水)	4号10
2025年6月 June			
4～6	「プラント計装制御－1」講座(6/4-6) (東京都)	5月27日(火)	4号10
6	山形化学工学懇話会 令和7年度総会・講演会(山形県)	5月30日(金)	本号10
9～10	「プロセス設計」講座 ハイドロリックの設計 編(6/9-10) (千葉県)	5月9日(金)	4号9
13～7/4	「Pythonで気軽に化学工学 ～データ解析・機械学習入門～」講座(6/13, 7/3, 4) (東京都)	6月5日(木)	4号11
16～17	第18回機器分析講習会「化学工学系の研究開発を支援する最新の分析、解析技術」(6/16-17) (オンライン)	6月9日(月)	4号15
18～7/2	第11回初心者のための化学工学入門(6/18, 25, 7/2) (オンライン)	6月11日(水)	本号10
11	CES21 2025年度エクスカッション(講演見学会)		本号12
19	セミナー「カーボンニュートラル実現に向けた水素エネルギーの活用」(兵庫県)	5月30日(金)	本号11
18～20	「反応器の設計」講座(6/18-20) (東京都)	6月10日(火)	4号11
25～27	「P&IDの作り方」講座(6/25-27) (東京都)	6月17日(火)	4号12
26～7/4	第49回基礎化学工学演習講座(第1, 2クール) (6/26-27, 7/2-4) (オンライン)	6月23日(月)	4号16
27	第69回 関東技術サロン講演会(6/27) (西早稲田・ハイブリッド)	6月18日(水)	本号11
27	セミナー「分析技術の最前線とものづくりへの応用」(大阪府) (オンライン)	6月20日(金)	4号17
2025年7月 July			
10～11	「回転機械(ポンプ・圧縮機)の基礎」講座(7/10-11) (東京都／オンライン)	7月2日(水)	4号12
22～30	「発酵・培養技術の基礎と実践 ～乳酸菌の発酵・培養を題材にした課題解決の考え方～」講座(7/22, 23, 29, 30) (オンライン)	7月14日(月)	4号12
24～25	「プロセス設計」講座 化工物性、蒸留計算 編(7/24-25) (オンライン)	7月16日(水)	4号8
28	「プロセス設計」講座 化工物性、蒸留計算 編：オプション(7/28) (東京都)	7月18日(金)	4号8
2025年8月 August			
1	「知的生産性を高めるチームづくり」講座(8/1) (東京都／オンライン)	7月24日(木)	4号13
2	「上席化学工学技士」課題論文試験【二次】(8/2) (東京都)	6月30日(月)	本号9

28～29	第59回化学工学の進歩講習会・2025年度ミキシング夏期セミナー「攪拌・混合技術の操作・設計基礎と最新情報」(愛知県)(8/28-29)	8月8日(金)	2号10
31	Chemical-Energy-Car Competition 2025(オンライン)	5月30日(金)	本号10
2025年9月 September			
5	「仕様書の書き方 ～要求を正しく伝えるために～」講座(9/5)(東京都)	8月28日(木)	4号13
16～18	化学工学会 第56回秋季大会(東京都)		本号6
2025年10月 October			
18	「上席化学工学技士」面接審査【三次】(10/18)(東京都)	6月30日(月)	本号9
23～24	「モデリング技術の基礎と実践」講座(10/23-24)(東京都)	10月15日(水)	4号13
2025年11月 November			
7	「バッチ操作を伴うプロセス設計」講座(11/7)(東京都)	10月13日(月)	4号14
13～14	「ガス分離膜・浸透気化膜分離プロセス及び膜反応器の設計」講座(11/13-14)(東京都)	11月5日(水)	4号14
2026年1月 January			
22～23	「プラント計装制御－2」講座(1/22-23)(東京都)	1月14日(水)	4号14

◇国際交流行事

会 期	行 事 名	申込締切	会告ページ
6月30日～7月4日	14th World Filtration Congress (第14回世界濾過会議)(WFC14) (6/30-7/4)(Bordeaux, France)	10月15日(火)	8号8
10月27～30日	The 7th International Symposium on Innovative Materials and Processes in Energy Systems (IMPRES2025)(第7回革新的エネルギー材料・プロセス国際会議)(宮城県)	3月20日(木)	3号9

◇共 催・協 賛 行 事(本カレンダーのみのご案内です。詳細は各問合せ先へ直接ご照会下さい。「ゴシック」は新規掲載分)

行 事(場 所)	開催期日	問合せ先	電話番号(FAX) E-mail, URL
第192回講演会(東京都／オンライン)	5月9日(金)	プラスチック成形 加工学会	03-5436-3822 office@jspp.or.jp https://www.jspp.or.jp/kikaku/lecture_meeting/lecture192.html
日本膜学会講演会～ゼオライト膜開発の最新研究から実用化、普及に向けて～(東京都)	5月12日(月)	日本膜学会	03-3815-2818 (03-3815-2818) jimu@maku-jp.org https://www.maku-jp.org/international/kouenkai.html
第62回日本伝熱シンポジウム／HTSJ国際伝熱シンポジウム(沖縄県)	5月14～17日 (水～土)	公益社団法人日本 伝熱学会	045-924-5016 (045-924-5016) symp2025@htsj-conf.org https://pub.conf.it.atlas.jp/ja/event/htsj2025
『春季塗料講演会「自動車を中心とした塗料・塗装の最新動向(新たな機能性付与・環境対応の新展開)」』(東京都)	5月15日(木)	色材協会 関東支部	03-3443-2811 admin@jsem.or.jp https://shikizai.org/shunki_toryo_kouen2025/
第31回化学安全講習会(大阪府)	5月15～16日 (木～金)	日本化学会近畿支 部	06-6441-5531 (06-6443-6685) csjevent@kinki.chemistry.or.jp https://kinki.chemistry.or.jp/csjevent/anzen25.html

第60回真空技術基礎講習会(大阪府)	5月20～23日 (火～金)	日本表面真空学会	03-3812-0266 (03-3812-2897) office@jvss.jp https://www.jvss.jp/jpn/activities/18/detail.php?cid=00007
第255・256回西山記念技術講座「製鉄所における資源循環と廃熱利用」(大阪府(対面開催), 東京都(ハイブリッド開催))	5月23日～6月4日 (金～水)	日本鉄鋼協会	03-3669-5933 (03-3669-5934) educact@isij.or.jp https://www.isij.or.jp/event/event2025/nishiyama255.html (3月頃掲載予定)
第25回マリンバイオテクノロジー学会大会(広島県)	5月24～25日 (土～日)	マリンバイオテクノロジー学会	082-424-4583 marinebio2025@hiroshima-u.ac.jp https://marinebiotechnology2025.hiroshima-u.ac.jp/
腐食防食部門委員会第360回例会「家電製品における腐食と防食」(大阪府)	5月27日(火)	公益社団法人日本材料学会	075-761-5321 (075-761-5325) jimu@office.jsms.jp https://www.jsms.jp
第37回高分子基礎物性研究会講座(オンライン)	5月29～30日 (木～金)	高分子学会 高分子基礎物性研究会	03-5540-3770 (03-5540-3737) jigyo@spsj.or.jp https://member.spsj.or.jp/event/index.php?id=690
第74回粉体入門セミナー I (東京都)	6月4～5日 (水～木)	一般社団法人日本粉体工業技術協会	075-354-3581 (075-352-8530) nyumon@appie.or.jp https://appie.or.jp/introduction/organization/technical_center/education/
第30回計算工学講演会(埼玉県)	6月4～6日 (水～金)	日本計算工学会	03-3868-8957 (03-3868-8957) conf.office@jscs.org https://www.jscs.org/koenkai/30/
技術セミナー「圧力設備の材料, 設計, 施行, 維持管理の基礎」(オンライン)	6月5～6日 (木～金)	(一社) 日本高圧力技術協会	03-3516-2270 tanaka@hpij.org https://www.hpij.org/event#frame-43
第29回動力・エネルギー技術シンポジウム(石川県)	6月5～6日 (木～金)	日本機械学会 動力エネルギーシステム部門	03-4335-7615 (03-4335-7619) izawa@jsme.or.jp https://www.jsme.or.jp/event/25-13/
日本コンピュータ化学会2025年春季年会(東京都)	6月5～6日 (木～金)	日本コンピュータ化学会	080-2388-0894 sccjoffice@sccj.net https://www.sccj.net/events/nenkai/2025sp/
マイクロプラスチックの脅威と私たちにできること ～未来の海を守るために～(東京都)	6月9日(月)	日本液体清澄化技術工業会	06-6308-1011 (06-6308-1099) lfpi_03@lfpi.org https://www.lfpi.org
界面コロイドラーニング 第41回現代コロイド・界面化学基礎講座(大阪会場)(大阪府)	6月12～13日 (木～金)	日本化学会コロイドおよび界面化学部会	03-3292-6161 jigyokikaku_01@colloid.csj.jp https://colloid.csj.jp/202502/learning-41st-osaka/
第96回技術セミナー(東京都)	6月17日(火)	公益社団法人 腐食防食学会	03-3815-1161 (03-3815-1291) ysm.hng-113-0033@jcorr.or.jp https://www.jcorr.or.jp/yotei/96.html
第36回年次大会(東京都)	6月18～19日 (水～木)	プラスチック成形加工学会	03-5436-3822 (03-5436-9698) office@jspp.or.jp http://www.jspp.or.jp

第75回粉体入門セミナーⅡ(東京都)	6月18～19日 (水～木)	一般社団法人日本 粉体工業技術協会	075-354-3581 (075-352-8530) nyumon@appie.or.jp https://appie.or.jp/introduction/ organization/technical_center/education/
International Symposium on Scheduling 2025(東京都)	6月28～30日 (土～月)	スケジューリング 学会	052-789-4239 (052-789-4239) office@scheduling.jp http://www.scheduling.jp/iss/2025/
The 9th International Symposium on Fuels and Energy (ISFE2025)(広島県／ハイブリッド)	6月30～7月1日 (月～火)	ISFE2025実行委員 会・広島大学エネ ルギー超高度利用 研究拠点	082-424-5762 (082-422-7193) info2025@isfe.hiroshima-u.ac.jp https://symposium2025.isfe.hiroshima-u. ac.jp/
第4回安心・安全・環境に関する計算理工学国際会議(英 文名) The 4th International Conference on Computational Engineering and Science for Safety and Environmental Problems (COMPSAFE2025)(兵庫県)	7月1～4日 (火～金)	日本計算工学会 (JSCES), 日本計算 力学連合(JACM)	078-940-5541 compsafe2025@compsafe2025.org https://www.compsafe2025.org/
第4回レオロジー講座・基礎編(オンライン)	7月2日(水)	日本レオロジー学 会	075-315-8687 (075-315-8688) online@srj.or.jp http://www.srj.or.jp/gyoji
第62回アイソトープ・放射線研究発表会(東京都)	7月2～4日 (水～金)	日本アイソトープ 協会	03-5395-8081 (03-5395-8053) happyokai@jrias.or.jp https://www.jrias.or.jp/seminar/cat11/
界面コロイドラーニング 第41回現代コロイド・界面化 学基礎講座(東京会場)(東京都)	7月3～4日 (木～金)	日本化学会コロイ ドおよび界面化学 部会	03-3292-6161 jigyokukaku_01@colloid.csj.jp https://colloid.csj.jp/202502/learning- 41st-tokyo/
2025年度「ぶんせき講習会」(基礎編その2)「化学分析の基 礎講座～実験用ガラス器具, マイクロピペット, 電子天 びん, およびpHメーターの原理と使い方～」(大阪府)	7月8日(火)	日本分析化学会近 畿支部	06-6441-5531 (06-6443-6685) mail@bunkin.org https://www.bunkin.org/2025/0708 bunseki_kousyu2.html
第8回材料界面の評価と制御に関する国際会議 The 8th International Conference on the Characterization and Control of Interfaces for High Quality Advanced Materials (ICCCI2025) (山梨県)	7月8～11日 (火～金)	粉体工学会	045-339-3959 045-339-3957 iccci2025@ynu.ac.jp https://ceramics.ynu.ac.jp/iccci2025/
第14回JACI/GSCシンポジウム(東京都)	7月15～16日 (火～水)	公益社団法人新化 学技術推進協会	03-6272-6880 (03-5211-5920) jacigsc14@jaci-gsc.com https://www.jaci-gsc.com/14th
第76回粉体入門セミナーⅢ(東京都)	7月16～17日 (水～木)	一般社団法人日本 粉体工業技術協会	075-354-3581 (075-352-8530) nyumon@appie.or.jp https://appie.or.jp/introduction/ organization/technical_center/education/
環境工学ワークショップ2025(IWEE2025) & 第35回環境 工学総合シンポジウム2025(北海道)	7月18～21日 (金～月)	一般社団法人日本 機械学会	03-4335-7615 env-symp2025@jsme.or.jp https://www.jsme.or.jp/env/iwce/2025/
第34回日本エネルギー学会大会(宮城県)	8月6～8日 (水～金)	一般社団法人日本 エネルギー学会	03-3834-6456 (03-3834-6458) tsunasawa_jie1921@jie.or.jp https://www.jie.or.jp/publics/index/993/
第42回エアロゾル科学・技術研究討論会(兵庫県)	8月27～29日 (水～金)	日本エアロゾル学 会	jaast-touron@conf.bunken.co.jp https://sites.google.com/view/jaast42hi/ %E3%83%9B%E3%83%BC%E3%83 %A0

2025 年度工学教育研究講演会(京都府)	8 月 27～29 日 (水～金)	日本工学教育協会、関西工学教育協会	03-5442-1021 (03-5442-0241) 2025_jsee_conference@jsee.or.jp https://pub.conf.it.atlas.jp/ja/event/jsee2025
第41回 ファジィ システム シンポジウム (FSS2025) (熊本県)	9 月 3～5 日 (水～金)	日本知能情報ファジィ学会	03-3893-0111 kawanaka@elec.mie-u.ac.jp https://soft-cr.org/fss/2025/
先進赤外線計測技術と応用に関する国際シンポジウム (AITA 2025) (兵庫県)	9 月 15～19 日 (月～金)	一般社団法人日本非破壊検査協会	022-279-7862 (022-279-7863) aita@jsndi.or.jp https://english.jsndi.jp/aita2025/index.html
第27回日本感性工学会大会(東京都)	9 月 17～19 日 (水～金)	日本感性工学会	03-3666-8000 (03-3666-8000) jske27@jske.org https://www.jske.org/conference/jske27/
日本流体力学会 年会 2025(大阪府)	9 月 17～19 日 (水～金)	日本流体力学会	0120-70-2012 (06-6631-2316) jsfm-nagare@kbinfo.co.jp https://www2.nagare.or.jp/nenkai2025/
第22回破壊力学シンポジウム(京都府)	10 月 7～8 日 (火～水)	公益社団法人日本材料学会	075-761-5321 (075-761-5325) jimu@office.jsms.jp https://www.jsms.jp
第257・258回西山記念技術講座「カーボンニュートラル社会実現のためのエネルギー材料における科学基盤と開発最前線」(大阪府(対面開催), 東京都(ハイブリッド開催))	10 月 27 日～ 11 月 17 日(月～月)	日本鉄鋼協会	03-3669-5933 (03-3669-5934) educact@isij.or.jp https://www.isij.or.jp/event/event2025/nishiyama257.html (5 月頃掲載予定)
IIIAE2025(愛知県)	11 月 4～7 日 (火～金)	日本非破壊検査協会	03-5609-4015 (03-5609-4061) yasoshima@jsndi.or.jp https://2025.iiiae.org/
EcoDesign2025 国際会議 (14th International Symposium on Environmentally Conscious Design and Inverse Manufacturing) (東京都)	11 月 12～14 日 (水～金)	エコデザイン学会連合	03-5286-2147 ecodesign2025_secretariat@ecodenet.com https://ecodenet.com/ed2025/

化学工学会第56回秋季大会開催案内・講演募集

- 会 場：芝浦工業大学 豊洲キャンパス(〒135-8548 東京都江東区豊洲3-7-5)
※一部セッションはオンライン参加(発表・聴講)を可能とする予定です。
- 会 期：2025年9月16日(火)～9月18日(木)
※一部セッションは会期後9月19日(金)実施予定です。
※INCHEM TOKYO 2025(期間：9月17日～19日)と同時期・同地域開催。
- 講演申込期間：2025年5月7日(水)～6月16日(月)23:59
大会Webサイトからの申込に限ります。
- 要旨提出期間：2025年7月1日(火)～8月19日(火)23:59 必着
講演要旨原稿は、大会Webサイトからの電子ファイル(PDF)での提出に限ります。
一般講演、招待講演とも、締切日までに提出されない場合には、その講演の要旨は大会Webサイトならびに講演要旨集に掲載いたしません。締切日以降、講演要旨原稿の訂正は一切できません。
- 大会WebサイトURL：<https://www4.scej.org/meeting/56f/>

化学工学会第56回秋季大会は、2025年9月16日(火)～18日(木)の3日間、芝浦工業大学豊洲キャンパスにおいて開催されます。(一部セッションはオンライン参加を可能とする予定です。)本秋季大会では、本会外からの招待講演を多く含む「特別シンポジウム」(講演発表非公募)、部会が中心となって提案した「部会横断型シンポジウム」、「部会シンポジウム」など、多くの企画を実施いたします。該当するシンポジウムが不明の方は、化学工学会第56回秋季大会実行委員会にご相談ください。

講演申込は大会Webサイトからのみ受け付けます。大会Webサイトでの説明に従ってください。講演申込締切後の変更、訂正は一切できませんので、ご注意ください。

講演要旨原稿は、電子ファイル(後述)として作成してください。講演要旨原稿が締切日までに提出されない場合には、その講演の要旨は大会Webサイトならびに講演要旨集に掲載いたしませんので予めご了承ください。また講演要旨は、参加登録者(参加費支払済みの方)に、大会Webサイトで限定公開いたします。(ここに掲載されている諸事項は変更される場合があります。最新情報は大会Webサイトをご確認ください。)

注意点

○開催形態について

本大会では、前述の通りオンサイト開催を基本とし、一部セッションのみ双方向ライブ配信併用で実施する計画です。当該セッションの発表についてはインターネット配信(自動公衆送信による再送信とみなされます)しますので、他人(共同研究先を含みます)の著作物が含まれる場合、発表者の責任でそのことを含めた許諾を得る必要があります。

オンライン参加者は遠隔会議システム(Zoom)の環境準備(カメラ、マイク;PC付属のものでも可)が必要となります。

なお、オンライン参加・オンサイト参加に係らず一切の録音・録画・撮影を禁じます。

○講演発表申込時の発表者事前了解について

必ず、発表者(連名)全員の事前了解を得てください。

申込フォームにこれに該当するチェック項目がありますので、ご注意ください。

○化学工学会資格(※)保有有無について

発表者の化学工学会資格保有状況が入力項目となっています。保有されている化学工学会資格をここに入力いただいた場合、プログラム集にもその旨掲載されます。また、該当者のポスター発表については、ポスターボードに保有資格を示す印を付与します。必須入力項目ではありませんが、資格を持っておられる方は是非ご協力ください。

(※上席化学工学技士、化学工学技士、化学工学技士(基礎)、化学工学修習士。保有している最上位資格を入力するようになっています。)

また、口頭発表時投影資料、ポスター等に発表者名を記載される場合も、保有資格を是非ご記載ください。

○口頭発表時投影資料、ポスター掲示資料の使用言語について

学術発表の口頭発表時投影資料は、英語表記を強く推奨しています。

学術発表のポスター掲示資料は、原則として英語表記とします。

特別シンポジウム

本大会では、本会外からの招待者を多くお招きする「特別シンポジウム」を開催します。

※通常、講演発表の公募は行いません。

※テーマ、詳細な内容、開催日等は大会Webサイトでご確認ください。

講演発表申込

○申込資格

1) 講演の申込者および登壇者は、下記の方に限ります。

化学工学会

名誉会員

正会員(シニア会員、永年会員を含む)

学生会員(ジュニア会員を除く)

教育会員

海外会員(正会員、連携会員、学生会員)

法人会員(維持会員、特別会員(特別地区会員を含む))に属する社員

部会個人賛助会員

部会法人賛助会員に属する社員

共催学会の個人会員

特別講演者および招待講演者、依頼講演者

米国化学工学会(AICHe)、中国化学工学会(CIESC)、カナダ化学工学会(CSChE)、ドイツ化学工学バイオ学会(DECHEMA)、インド化学工学会(IICHe)、韓国化学工学会(KICHe)、フィリピン化学工学会(PICHe)、台湾化学工程学会(TwIChE)の個人会員

上記に該当しない登壇予定者は、至急、入会手続きをお願いします。本会への入会手続きと問い合わせは、化学工学会本部Webサイト(<https://www.scej.org/>)をご参照下さい。

2) 講演内容は未発表のものに限ります。

○申込方法

講演を希望される方は、大会Webサイトからお申し込み下さい。講演申込期間は、2025年5月7日(水)から6月16日(月)23:59までです。大会Webサイトからの申し込みに限ります。なお、講演申込締切日以降の講演題目、発表者の変更および訂正などは、一切受け付けませんのでご了承ください。

講演申込が正しく受理された場合には、受理番号が記載された「受理通知」がE-mailで返送されます。この受理番号と、申込時にご自身にて入力いただいたパスワードは、問い合わせや講演要旨原稿の提出(アップロード)の際に必要となりますので、大切に保管してください。受理した講演申込は、受理から約15分以内に、その一覧(受理番号、講演題目、発表者、キーワード)を大会Webサイトに掲載しますので、受理の確認にお使い下さい。

なお、講演プログラムの編成上、申し込み時にご希望いただいた講演分類を変更させていただく場合がありますが、その振り分けは実行委員会に一任下さい。

○申込時の注意事項

* 講演申込期間以外は受理できません。

* JISコードのない日本語文字は使用しないでください。特に、丸数字や組み文字などの機種依存文字は使用しないでください。

* 講演申込一件分をひとつずつ送信してください。

* 二重送信は絶対にしないで下さい。

* 申込内容に不備がある場合にはその内容が送信されず、不備項目が表示されます。元のフォームを訂正して再度送信して下さい。申込が受理された場合には、指定されたE-mailアドレス宛(申込者、研究グループ代表者)に受理番号を記載した受理通知が送られます。

* 申込完了から24時間以内に受理通知が届かな

い場合は、下記の問い合わせ先にE-mailで、申込送信日と講演題目をお知らせ下さい。

＊プログラム編成において、登壇者と研究グループ代表者については同じ時間に複数の講演や座長が重ならないよう配慮します。

＊最終日はサーバーが非常に混雑し、申込が出来ない事態の生じることが予測されます。余裕をもってお申し込み下さい。

＊大会Webサイトにも注意事項を記載いたしますので、必ずご覧下さい。

○講演分類

講演申込時には、講演を希望するシンポジウム、セッション番号を指定してください。一覧は大会Webサイトにてご確認ください。

講演要旨原稿について

○作成・提出方法

講演要旨原稿の提出期間は、2025年7月1日(火)から8月19日(火)23:59までです。作成した講演要旨原稿をPDFファイルに変換し、大会Webサイトから提出(アップロード)して下さい。郵送、FAX、E-mailによる提出は受け付けません。講演題目や発表者名(連名発表者全員)が申込時のそれらと異ならないように注意して下さい。異なっている場合はプログラム(大会webサイト、講演要旨集、冊子)に反映されないことがあります。

大会Webサイトに、標準的な書式ファイル(Microsoft Wordファイル)を掲載します。ご利用ください。

- 講演要旨原稿はA4縦書きで作成し、PDFファイルで提出(アップロード)して下さい。大会Webサイトではカラーで掲載されます。
- 原稿枚数は図表を含めて講演1件に対して1枚(1ページ)です。ただし、20分を超える口頭講演は2枚(2ページ)です。
- 原稿1ページの書式は以下を基準とします。
全体体裁：2段組み、24字×49行×2段＝2352字、段間の間隔6mm
マージン：上23mm、下23mm、左19mm、右19mm
字数、行数は多少変動しても構いませんが、横172mm、縦254mmの中に全内容を納めて下さい。
- 原稿紙面の左上部は講演番号記載のため、左マージンから31mm(9文字分)、上マージンから21mm(4行分)を空白にしておいて下さい。
- 講演題目は、1行目の左マージンから31mm(9文字分)空けて、本文より大きく書いて下さい。
- 研究者氏名を「(所属略称)(会員資格・保有している取得化学工学会資格)氏名」の順に、3行目から右に寄せて書いて下さい。所属名は

略称を記入して下さい。会員資格は、正会員は(正)、学生会員は(学)、法人会員に属する社員は(法)、海外(正・連携・学生)会員は(海)、部会のみ会員(部会個人賛助会員、部会法人賛助会員に属する社員)は(部)と記し、その他の場合は書かないで下さい。保有している化学工学会資格は7)を参照してください。連名の場合は、登壇者の会員資格の前に○印をつけて下さい。また、後日、講演内容について質問を受けていただける方の右上に＊印をつけて下さい。

(例) (芝浦工大) ○(正・技士) 化工一郎
＊・(学) 江東花子・豊洲太郎

- 発表者の保有している化学工学会資格は、最上位のものを以下の略称で記してください。化学工学修習士：修習、化学工学技士(基礎)：技基、化学工学技士：技士、上席化学工学技士：上技。
(例) (正)、(正・技基)、(学・修習)、(法・上技)等
- 本文は5行目左欄から書いて下さい。ただし、2ページの原稿の場合、2ページ目は1行目から書いて下さい。
- 原稿の右下に脚注として＊印をつけ、6)で説明した後日の連絡のためのE-mailアドレスを記載して下さい。

<PDFファイルに関する注意点>

- ファイルサイズは1229kB以下にして下さい。
- セキュリティ設定は「なし」にして下さい。
- 「全てのフォントの埋め込み」を行って下さい。
- PDFファイル作成後、図表のレイアウト等の体裁を、必ずご自身にて確認のうえ提出(アップロード)してください。
- PDFファイルの提出(アップロード)には、受理番号と講演申込時にご入力いただいたパスワードが必要です。受理番号は、大会Webサイトの「受理済み申込一覧」でご確認いただけます。パスワードを忘れた場合は、原稿提出画面の「パスワードが分からない方はこちら」から確認いただけます(受理通知が再送されます)。
- 締切日までの間は、何回でも「提出(アップロード)」を行うことができ、PDFファイルの差し替えが可能です。締切日後は、提出や訂正は一切できません。

<講演要旨原稿提出時の注意事項>

- ＊締切日までに提出されなかった講演要旨原稿は、一般講演、招待講演ともに、大会Webサイトならびに講演要旨集に掲載いたしません。
- ＊締切日後の講演要旨の提出や訂正は、一切受け付けません。

○審査

講演要旨原稿について、書き方の体裁など簡単な審査を行います。規定に従っていない場合、

受理しないことがあります。

○化学工学会 電子図書館での事後公開について

化学工学会では、化学工学会Webサイト(会員専用ページ)の「電子図書館」にて、講演要旨の事後公開を行います。要旨の作成に際しては十分に内容をチェックしていただくようお願い申し上げます。

発表形式

発表方法の詳細については大会Webサイトに掲載致します。必ずご確認ください。

特許上の新規性の保護

特許法第30条第2項の規定により、特許を受ける権利を有する者が本会が主催する大会において公表した講演要旨並びに講演発表内容は、特許法により規定された所定の手続きを経ることによって、公表後1年以内であれば、該公表によってその発明の新規性が喪失しないものとして取り扱われます。この場合、本会による、公表ないし発表がなされたことを証明する文書、が必要になる場合があります。詳細については、本会Webサイト(<https://www.scej.org/inquiry/intellectual-property.html>)をご確認ください。また、第56回秋季大会の講演要旨公表日は2025年9月2日(火)です。

広告・プロモーションビデオ・ブース展示・冠シンポジウム・ランチョン・イブニングセミナー等の募集

本大会でもこれらを募集予定です。パナー広告、プロモーションビデオ掲載、コマーシャル放映については次の記事を、ブース展示、冠シンポジウム、ランチョン・イブニングセミナー、セッションスポンサーについては次号会告および大会Webサイトをご覧ください。

危機管理対応

危機管理規程による危機への対応を事前に参加者に告知する予定です。

問合せ先

化学工学会第56回秋季大会実行委員会
inquiry-56f@www4.scej.org

第56回秋季大会 バナー広告・プロモーションビデオ・コマーシャル放映募集

第56回秋季大会は、9月に芝浦工業大学／豊洲キャンパスで開催となります。そこで本部大会運営委員会では、秋季大会の開催にあたりまして広告等を広く募集いたします。

- *1 1枠あたりの料金です。
- *2 広告主様にて掲載用画像ファイルを制作いただく場合の料金です。それ以外の場合は別料金が発生する場合がありますので、別途お問い合わせください。

第56回秋季大会概要

会期 2025年9月16日(火)～9月18日(木)
会場 芝浦工業大学 豊洲キャンパス(〒135-8548 東京都江東区豊洲3-7-5)
(一部セッションはオンライン参加も可能とする予定)
見込み参加者 2,000名以上
内容 研究講演・シンポジウム等
参加対象 化学工学を中心とした化学系学科の教員・学生、化学系および関連会社の研究者・技術者
URL <https://www4.scej.org/meeting/56f/>

webバナー広告掲載

媒体 化学工学会第56回秋季大会webサイト(<https://www4.scej.org/meeting/56f/>)
バナーサイズ 下記のようにサイズを設定します。
左右240×天地92ピクセル(以下)
ファイル形式 GIF、PNGまたはJPEG
リンク設定 掲載のバナー広告から貴社へのリンクを設定します
掲載期間 申込受付後、第56回秋季大会webサイト公開終了まで(大会終了後もしばらく公開を続けます；公開終了は化学工学会にて決定します)
申込およびファイル送付期限 2025年8月26日(火)(スペースに限りがありますのでお早めにお申込み願います)

○webバナー広告料金[税別]*1*2

	バナー
化学工学会会員 (原則として法人会員に限りです)	60,000円
化学工学会会員外 (原則として法人に限りです)	120,000円

プロモーションビデオ掲載・コマーシャル放映

大会webサイトおよびオンライン学会サイトへのプロモーションビデオ掲載(広告あるいはwebバナー広告掲載申込団体のみ)と、セッション会場でのコマーシャル放映(原則としてプロモーションビデオ申込団体のみ)を募集します。詳細は大会Webサイトまたは6月号会告をご覧ください。
いずれも申込およびファイル送付期限 2025年8月26日(火)

○プロモーションビデオ(広告あるいはwebバナー広告掲載申込団体のみ)
ファイル様式 MP4、MOV、WMV、AVI、FLV。
原則300MB以内。時間制限なし。詳細はお問い合わせください。

○コマーシャル放映(原則としてプロモーションビデオ申込団体のみ)
希望するセッション2つ(追加可能)の開始前、休憩時間などに放映。
ファイル形式 MP4、MOV、WMV、AVI、FLV。
原則80MB、1分以内。詳細はお問い合わせください。
申込およびファイル送付期限 2025年8月26日(火)(セッション希望は先着順のためお早めにお申し込み願います)

ニューテックセッション(付設展示会)

大会会場(芝浦工業大学豊洲キャンパス)内に付設展示を実施予定です。詳細は大会Webサイトまたは6月号会告をご覧ください。
申込期限 2025年8月4日(月)

申込方法

大会webサイトのフォームよりお申込みください。

広告料金支払方法

口座振込にてお支払い頂きます。振込口座等は申込受付後に実行委員会よりお知らせ致します。

注意事項

■掲載の取消し

掲載申込の受付後は、本会が不可抗力と認めたものの以外に掲載取消しはできません。したがって、広告料金の返却は致しません。原稿送付期限に遅れて送付された原稿は掲載できません。この場合、本会が不可抗力と認めたものの以外にの広告料金は返却致しません。掲載申込の受付後でも掲載内容に問題があると本会が判断した場合には掲載をお断りすることがあります。この場合、広告料金は返却します。

問合せ先

化学工学会第56回秋季大会実行委員会
E-mail: inquiry-56f@www4.scej.org

「上席化学工学技士」試験 案内

試験申込期間：6月1日(日)～30日(月)

(一次)書類・業務論文審査：申込時に書類と業務論文を提出頂きます

(二次)課題論文試験：8月2日(土)13:00～16:00 会場：化学工学会大会議室

(三次)面接審査：10月18日(土)

合格発表：11月上旬

化学工学を始めとする高度な専門的応用能力を必要とする“ものづくり”に関連する業務を指導的立場で遂行する能力を有する者を化学工学会が認定する資格です。

“ものづくり”に関連する業務：研究、開発、設計、計画、解析、評価、保守、安全、運転管理、建設、プロジェクト管理、情報処理
「上席化学工学技士」の資格は、在会期間中は継続され、退会とともに失効します。

受験資格

- (1)「化学工学技士」を保有する個人正会員であること。(2025年度から制度を変更致しました)
- (2)化学工学を含む化学技術分野の専門的業務に携わり、10年以上の実務経験を有すること。
- (3)上述の専門的業務は、以下の何れかの職種において、高度な専門的応用能力を必要とする業務を含むものであること。
(職種)研究、開発、設計、計画、解析、評価、保守、安全、運転管理、建設、プロジェクト管理、情報処理
(注)学校教育法の大学院修士課程又は博士課程(化学工学関連分野専攻に限る)に在学していた方は(2)の実務経験に2年を限度として算入することができます。

試験内容 書類・業務論文審査、課題論文試験、面接審査により審査します。

(一次)書類・業務論文審査

2025年より「業務履歴証明書」の他に、従来は二次審査で提出頂いた「業務論文」も提出いただけます。

1. 業務履歴(事業者の証明印必要)

ホームページより『上席化学工学技士 業務履歴証明書』をダウンロードし提出してください。
事業者(人事部長または上長)の証明印が必要ですので、事前に書類をご用意ください。

なお、社内外の化学工学に関する活動リスト(社外発表、社内発表、特許、論文、雑誌投稿、学会活動、本の執筆、講演会講師等)を書き切れない場合は別紙で提出しても構いません。但し、提出時には1つのファイルとして下さい。

また、申込フォーム上で「表 化学工学技士および上席化学工学技士技術分野」の中から技術分野を選択してください。

2. 業務論文(A4用紙3枚(4,800字相当)以内)

業務論文は受験者が「表 化学工学技士および上席化学工学技士技術分野」の中からあらかじめ選択した技術分野に関して、専門知識をどのように活用し、かつ、マネジメント能力をどのように発揮して業務を遂行したかを中心に論文を書き、提出していただきます。

業務論文提出時の注意事項は下記URLの記載内容を参照の上、申込時に提出できるようにご用意ください。

https://www0.scej.org/jinzai/qualification/SPCE_gyomuronbun.pdf

表 上席化学工学技士技術分野

No.	技術分野	専門技術
1	総合化学工学	技術管理、リスクマネジメント、技術教育、プロジェクトマネジメント、LCA/LCE(ライフサイクルアセスメント/エンジニアリング)、プロセス計画、プロセス評価
2	流動・伝熱・混合技術	流動、伝熱、蒸発、乾燥、調湿、粉体流動、超臨界流体、攪拌、混合、混練
3	分離技術	蒸留、吸収、放散、吸着、膜分離、晶析、抽出、固液分離
4	反応技術	反応工学、触媒、反応器、燃焼、マイクロリアクター
5	粉体技術	粉碎、分級、造粒、粉粒体の混合攪拌、粉粒体の貯槽と供給、粉粒体の輸送、粉塵爆発と自然発火
6	プロセス研究・開発	プロセス研究・開発、スケールアップ
7	プロセス設計・技術	プロセス設計、プロセス制御、プロセスシステム設計、プロセスIT、物性推算、プロセスシミュレーション(定常、ダイナミック、CFD、モデル化)、材料選定
8	プラント設計・建設	機器設計、配管設計などの設備設計、プラント建設
9	プラント運転・設備管理・装置材料	プラント運転、設備管理、最適運転、トラブルシューティング、装置材料
10	資源・エネルギー	資源開発、エネルギー効率化、原子力、省エネルギー、再生エネルギー
11	環境・安全化学	環境対応装置、環境アセスメント、安全工学、HSE
12	バイオ・医薬・食品	生物プロセス、生物分離、遺伝子操作、発酵、医薬品プロセス、食品化学工学
13	新素材・加工技術	薄膜製造、ナノテクノロジー、新素材製造、高分子成形加工

(二次)課題論文試験

8月2日(土)13:00～16:00 於：化学工学会会議室(15分前までに入室)

※新技術、安全、環境、資源・エネルギー分野や人材育成などについて、与えられた課題の中から1課題を選択し、指導的立場で論文を作成いただきます。

課題論文は学会で用意するパソコンで、2,000字以上執筆いただきます(字数をカウントできるソフトを使用します。但し、インターネットには接続できません)。

(三次)面接審査

10月18日(土) 於：化学工学会会議室

希望者があれば、面接はオンラインでも可とします。

内容：課題論文、業務論文および資格要件(業務履歴、活動リスト、資格)に関する質問

審査員は、高度な専門技術能力とマネジメント能力を審査できる能力を有する方が行います。

資格取得のメリット

1. 化学工学を始めとする高度な専門的応用能力があることをアピールすることが可能です。
2. Senior Professional Chemical Engineerとして海外でも活躍することが可能です。

受験料(消費税10%込)

10年以上の実務経験を有し、かつ、「化学工学技士」を保有する正会員:27,500円(本体25,000円)

受験時に個人正会員であることが必要です。
2025年度より受験要件に「化学工学技士」保有が加まりました。

「化学工学技士」保有者とは、認定期間中の認定証を保有している方を指します。認定期間を終えている方は対象外となります。

申込方法 化学工学会ホームページ右上の“各種申込”の“資格制度”と巡って頂くか、下記URLをブラウザに直接入力して頂き、「2025年 上席化学工学技士 申込受付」を選択し、お申し込み下さい。受験料は、振込用紙を郵送しますので、郵便局またはコンビニでお支払下さい。

https://service.kktcs.co.jp/smms2/c/scej/license_entry/EventList.htm

問い合わせ先 公益社団法人化学工学会 人材育成センター

資格制度委員会事務局 「上席化学工学技士」係

〒112-0006 東京都文京区小日向4-2-8 大樹生命文京小日向ビル4F

E-mail: qualification“アットマーク”scej.org

Chemical-Energy-Car Competition 2025 大会要項

主 催：公益社団法人化学工学会
 協 賛：株式会社レゾナック、住友化学株式会社
 後 援：公益社団法人日本化学会
 参加募集：2025年5月1日(木)～30日(金)
 開催日：2025年8月31日(日)

大会内容 化学反応を動力源として走る幅20 cm
 長さ40 cm以内の車を各チームで作成し、大
 会当日に発表される指定の距離まで指定の重
 さの荷物を積んで走行し、実際に走行した距
 離と指定された距離との近さを競う。

日時 2025年8月31日(日)13:00～17:00
 (参加チーム数により変更する場合があります)

開催場所 オンライン開催(各チームにそれぞれ
 の場所で走行してもらい、オンラインで
 つなぎます)

参加資格 以下の2カテゴリーとします。

(a) 高校・高専本科に所属する生徒、(b)
 大学(大学院生含む)・高専専攻科に所属
 する学生。(a)は部活動、クラスなどのチ
 ム参加で担当教員の参加を必須としま
 す。(b)は個人参加、チーム参加どちらも
 認めます。担当教員については参加を推
 奨します。

定員 各カテゴリー最大8チームです。

参加費 無料(材料・製作費は自己負担)

保険 教育研究災害傷害保険ないしは同様の保
 険の加入していることを必須とします。

参加申込受付 2025年5月1日(木)～30日(金)
 化学工学会「ケムイーカー コンテスト」のペ
 ージ (<https://www.scej.org/education/higher/chemecar.html>) より、参加申込書をダウンロードし、必要事項を記載の上、E-mailで申し込んで下さい。

なお、上記ページには「競技ルール」等も掲載
 しております。また、大会説明会の「動画」等も掲
 載されておりますので、併せてご確認ください。

問い合わせ先 公益社団法人化学工学会 人材育
 成センター内

「Chemical-Energy-Car 実行委員会」

〒112-0006 東京都文京区小日向4-2-8 大樹
 生命文京小日向ビル4F

E-mail: chemEcar@scej.org

地 域 C T



東 北 支 部

令和7年度総会・講演会
開催のお知らせ

令和7年度総会・講演会および技術交流会(懇
 親会)を下記により開催しますので、会員のみな
 さまには、ご出席くださいますようお願い申し
 上げます。ご欠席の会員で、総会資料の送付を
 ご希望される場合は、下記問合せ先までご連絡
 ください。また、このお知らせの宛先等の登録
 内容に変更・誤りがございましたら、お手数で
 すが下記問合せ先まで連絡をお願いいたします。

日時 令和7年6月6日(金)14:30開会(講演会は
 15:05開始)

主催 山形化学工学懇話会

場所 山形大学工学部中示範C教室「管理棟南側
 2F(4号館2Fと直結)」(<https://www.yz.yamagata-u.ac.jp/campus/>)

会の挨拶

・18:00～20:00 技術交流会(懇親会) CAFE
 SORA(山形大学工学部より徒歩10分)

米沢市大町1丁目1-29 TEL: 0238-20-5290

技術交流会参加希望の方は、5月30日(金)ま
 でに以下の申込書でお申し込みください。

参加費(一人6,000円)は当日申し受けいたしま
 す。

お問合せ：山形化学工学懇話会(山形大学工学
 部 化学・バイオ工学科内)

〒992-8510 山形県米沢市城南
 4-3-16 (担当：小竹 直哉)

Tel.: 0238-26-3163

Fax.: 0238-26-3414 (学科事務室)

E-mail: nktake@yz.yamagata-u.ac.jp

総会・講演会等参加申込書

所 属			
氏 名			
TEL			FAX
E-mail			
総会・講演会	出 席	・ 欠 席	(いずれかに丸印をお付けください)
技術交流会	出 席	・ 欠 席	(いずれかに丸印をお付けください)
通 信 欄 (ご要望等)			



関 東 支 部

第11回「初心者のための化学工学入門」
オンライン講座

主催(公社) 化学工学会関東支部

共催(公社) 化学工学会SCE・Net

企業で生産あるいは技術開発などに従事され
 て、業務上化学工学の知識や考え方が必要であ
 るにもかかわらず、大学、高専などで化学工学
 を学んで来なかった、あるいは十分に学べなかつ
 た初心技術者を対象にした講座です。化学工学
 の基礎的な考え方や実用的な計算を身につけて
 いただくことを目的に開講致します。

講師は化学工学会SCE・Netに所属する化学工

学技術者が当たり、自らの実務経験を反映させ
 て分かり易い解説を行います。「化学工学の基
 礎」、「流体工学」、「熱工学」、「反応工学」、「分
 離工学Ⅰ(蒸留)」、「分離工学Ⅱ(ガス吸収・膜分
 離)」の6テーマとします。

学習効果を最大限に高めるために、以下の準
 備を御願います。

1. 事前学習(2時間程度)

① オンデマンドビデオを用いたビデオを聴
 講する(聴講時間：1時間程度)

② ビデオ聴講後、演習問題を行う。

2. オンライン講座(90分)

事前学習教材のポイント解説と、追加演

1. 総 会 14:30～15:00
2. 講演会 15:05～17:05

・15:05～15:10 山形化学工学懇話会会長 開会
 の挨拶

・15:15～16:05 山形大学 工学部システム創成
 工学科/大学院 理工学研究科

教授 真壁 幸樹氏

「講演題目：蛋白質エンジニアリングによる人
 工蛋白質設計・抗体分子改変性」

・16:10～17:00 マイクロトラック・ベル株式会
 社 営業部 佐藤 浩二氏

「講演題目：粉体工学の現場で役立つ粒子特性
 解析の基礎と応用～粒子径分布・スラリー分
 散性(ゼータ電位/流動電位/静的多重光散
 乱)～」

・17:00～17:05 山形化学工学懇話会副会長 閉

習問題、質疑解説を行う。

＊企業の人事・教育をご担当される方々におかれましては、化学工学を学んでこなかった技術者の方々の教育に、ぜひ「初心者のための化学工学入門」をご活用下さい。受講の際には、受講生が事前学習を確実に実施できるよう、ご配慮をお願いします。

日時 2025年6月18日(水)、25日(水)、7月2日(水)

会場 Zoomによるオンライン学習(ブラウザからの参加も可)

募集人員 50名(先着順)

注意事項 ZoomとVimeoへのアクセスが必要です。VIMEOへのアクセスが可能かを以下のURLからご確認の上、お申し込みください。(社内のネット環境によりアクセスできない場合があります)。
<https://scej-net.jp/main/videocheck/>
パスワードは「videocheck」

事前学習

本研修では、事前学習が必須となります。オンライン講義の約1週間前から、オンデマンドビデオの聴講可能です。オンライン講義では、事前学習を前提に解説を行います。事前学習も本講座の一環として実施ください。

推薦図書 「実例で学ぶ化学工学」化学工学会教科書委員会編(丸善出版：定価3080円)

参加費

化学工学会正会員 3日間(6テーマ) 24,000円／1日(2テーマ)12,000円

法人会員 3日間(6テーマ) 30,000円／1日(2テーマ)15,000円

会員外 3日間(6テーマ) 36,000円／1日(2テーマ)18,000円

＊参加費には資料代および消費税を含みますが、推薦図書の代金は含まれません。

＊推薦図書については、ご希望があればご連絡ください。こちらで配送の手配をします。

支払方法 受付後、1～3日程度でご登録のメールアドレス宛てに請求書をお送り申し上げます。なお、申込締切日後のキャンセルの場合も参加費のご請求をさせていただきます。

申込方法 関東支部HP(<https://www.scej-kt.org/>)の次回行事開催のご案内の『第11回初心者のための化学工学入門』をクリック後、「参加申込みフォーム」をクリックするとフォームのウィンドウが開きますので、必要事項を記入の上、ご送信ください。

申込先 公益社団法人 化学工学会 関東支部
〒112-0006 東京都文京区小日向4-2-8 大樹生命文京小日向ビル4階
TEL: 03-6801-5563(代) FAX: 03-6801-5564 E-mail: info@scej-kt.org

申込締切 受講開始日の一週間前

受講時ご準備いただく物 受講の際には、事前学習の結果、筆記用具、電卓をご用意ください。

プログラム

第1日目 6月18日(水)

- ・13:00～14:30 化学工学の基礎入門 金原聖氏
- ・15:00～16:30 流体工学入門 宮本 公明氏

第2日目 6月25日(水)

- ・13:00～14:30 熱工学入門 山本一己氏
- ・15:00～16:30 反応工学入門 紫垣 由城氏

第3日目 7月2日(水)

- ・13:00～14:30 分離工学Ⅰ(蒸留)入門 竹内亮氏

・15:00～16:30 分離工学Ⅱ(ガス吸収・膜分離)入門 中尾 真氏

第69回 関東技術サロン講演会 日用品業界におけるサステナ ビリティ対応および環境配慮 製品の最近の取り組み

主催 (社)化学工学会関東支部

共催 早稲田大学 理工学術院総合研究所 先端化学知の社会実装研究所

近年、地球温暖化対応およびサステナビリティに関する考え方が世界的に広まっており、各産業界においても重要課題として切磋琢磨して取り組んでいます。その中でも、使用する原材料、生産工程、輸送、消費者使用、廃棄に至るまでのCO₂排出を抑制する、ライフサイクルトータル視点での環境負荷低減が重要となっています。

今回の講演会では、ライオン株式会社 研究開発本部 戦略統括部 サステナビリティ技術統括グループの瀧沢岳氏をお招きし、洗剤事業を中心とした日用品業界におけるサステナビリティ対応および環境配慮製品の最近の取り組み「資源循環の原材料活用と廃棄物削減」「節水型洗剤等のライフサイクルにおけるCO₂排出・水使用量の削減」「包装・容器のサステナブルな取り組み」等について、ご講演いただきます。

なお、講演終了後には、講師の先生を囲んだ交流会も予定していますので、ぜひご参加ください。

講師 ライオン株式会社 研究開発本部 戦略統括部サステナビリティ技術統括グループ

瀧沢 岳氏

日時 2025年6月27日(金) 16:30～18:00(講演・ディスカッション) 18:00～19:30(交流会)

開催形式 会場・オンライン併用 ハイブリッド形式

場所 早稲田大学 西早稲田キャンパス 55号館N棟 第2会議室

アクセス 東京メトロ副都心線 西早稲田駅直結、または、JR/東京メトロ東西線/西武新宿線 高田馬場駅下車徒歩15分

<https://www.waseda.jp/top/access/nishiwaseda-campus>

定員 70名

参加費 サロンメンバー、SCE・Net会員 2,000円、正会員 3,000円、法人会員 4,000円

学生 1,000円、会員外 6,000円

申込方法 関東支部HP(<https://www.scej-kt.org/>)の次回行事開催一覧の「第68回関東技術サロン」をクリック後、「参加申込みフォーム」をクリックするとフォームのウィンドウが開きますので、必要事項を記入の上、ご送信ください。

申込締切日 2025年6月18日(水)

問い合わせ先 公益社団法人 化学工学会関東支部事務局

〒112-0006 東京都文京区小日向4-2-8 大樹生命文京小日向ビル4階

TEL: 03-6801-5563/E-mail: info@scej-kt.org

支払方法 受付後、1～3日程度でご登録のメールアドレス宛てに請求書をお送り申し上げます。なお、申込締切日後のキャンセルの場合も参加費のご請求をさせていただきます。

プログラム

16:30～16:35 関東支部 第3企画委員長 開会挨拶

16:35～17:40 講演「日用品業界におけるサス

テナビリティ対応および環境配慮製品の最近の取り組み」

17:40～18:00 ディスカッション

18:00～19:30 交流会(会場参加者のみ)

関 西 支 部

セミナー

「カーボンニュートラル実現に向けた水素エネルギーの活用」

主催 化学工学会関西支部

協賛 日本伝熱学会、近畿化学協会、日本エネルギー学会関西支部、日本機械学会関西支部、日本化学会近畿支部、化学工学会エネルギー部会・反応工学部会・SIS部会(何れも予定)

日時 2025年6月19日(木) 12:50～17:30

会場 三菱重工業(株)高砂社員クラブ(兵庫県高砂市荒井町新浜2-1-1)

プログラム

- 1) 水素社会実現に向けた国・関西の動向と近畿経済産業局の取組(12:50～13:30)
(経済産業省近畿経済産業局)乾 博貴氏
- 2) 神戸大学HyTecにおける先端水素技術研究の取り組み(13:30～14:10)
(神戸大水素・未来エネルギー技術研究セ) 武田 実氏

- 3) 太陽光水素製造実現に向けた可視光応答型水分解用光触媒系の開発(14:20～15:00)
(京大理工)阿部 竜氏

- 4) カーボンニュートラルの達成に向けた水素・アンモニア焚きガスタービンの取組(15:00～15:30)
(三菱重工)谷村 聡氏

- 5) 簡易ミキサー(15:30～16:00) ※参加無料、講演会のみ参加の方は順次解散

- 6) 見学会(16:00～17:30) 同所 高砂製作所内 見学申込締切 5月30日(金)ただし、「講演会+見学会」25名、「講演会」のみ25名になり次第締切

参加費 主催・協賛団体個人正会員19,000円、主催・協賛団体法人会員所属23,000円、大学・公的機関7,000円、学生会員3,000円、会員外学生5,000円、会員外37,000円(テキスト代、タクシー代、消費税込)

申込方法 Web上の参加申込フォーム(<https://www.kansai-scej.org/form/view.php?id=56950>)よりお申込みください。参加費は、りそな銀行御堂筋支店 普通預金No.0405228名義 公益社団法人化学工学会関西支部にお振込みください。振込手数料はご負担ください。

・主催・協賛団体の他支部に所属の場合でも主催・協賛団体所属会員としてお取扱いたします。

注意事項

・業種＜同業者＞によっては、参加をお断りさせていただく可能性がありますので、ご了承ください。

・参加申込者の方には、6月上旬頃に詳細な案内をE-mailにてご連絡させていただきます。

問合・申込先 (公社)化学工学会関西支部

〒550-0004 大阪市西区鞠本町1-8-4

大阪科学技術センター6階

TEL: 06-6441-5531 FAX: 06-6443-6685

E-mail: apply@kansai-scej.org

CES21 2025年度エクスカッション (講演見学会)

主催 化学工学会関西支部CES21
協賛 エネルギー部会、反応工学部会、粒子・流体プロセス部会、材料・界面部会 ほか

日時 2025年6月11日(金)13:30～17:00

会場 花王株式会社 和歌山工場(和歌山県和歌山市湊1334)

集合(1) 南海「和歌山市駅」：和歌山湊北郵便局前<時間未定>

(2) JR「和歌山駅」：セブンイレブン JR 和歌山駅東口前<時間未定>

集合場所から花王(株)和歌山工場へは、

花王(株)のバスで送迎します。

プログラム

開会の挨拶

1. 様々なマイクロリアクターを利用した精密合成・分離技術 (京大院工)村中 陽介

2. マイクロミキサーを利用した連続乳化プロセス (花王)大西 由夏

花王エコラボミュージアム 見学／和歌山工場 映像見学

申込締切 50名(定員になり次第締切)

同業者の方は、社内設備の見学をお断りさせていただく場合があります。

参加費 一般5,000円／学生1,000円(消費税、テキスト代を含む)

申込方法 HP (<https://www.kansai-scej.org/topics/6090>)の「参加申込みフォーム」よりお申込みください。参加費の送金は、銀行振込〔りそな銀行御堂筋支店(普)0405228公益社団法人化学工学会関西支部名義〕をご利用下さい。

※参加者には、メールにて参加証、集合時間などの案内・地図をお送りします。(5月下旬頃)

※勝手ながら、同業者の方は、社内設備の見学をお断りさせていただく場合があります。

申込・問合先 公益社団法人化学工学会関西支部 〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4

大阪科学技術センター6階

TEL：06-6441-5531 FAX：06-6443-6685

E-mail：apply@kansai-scej.org